

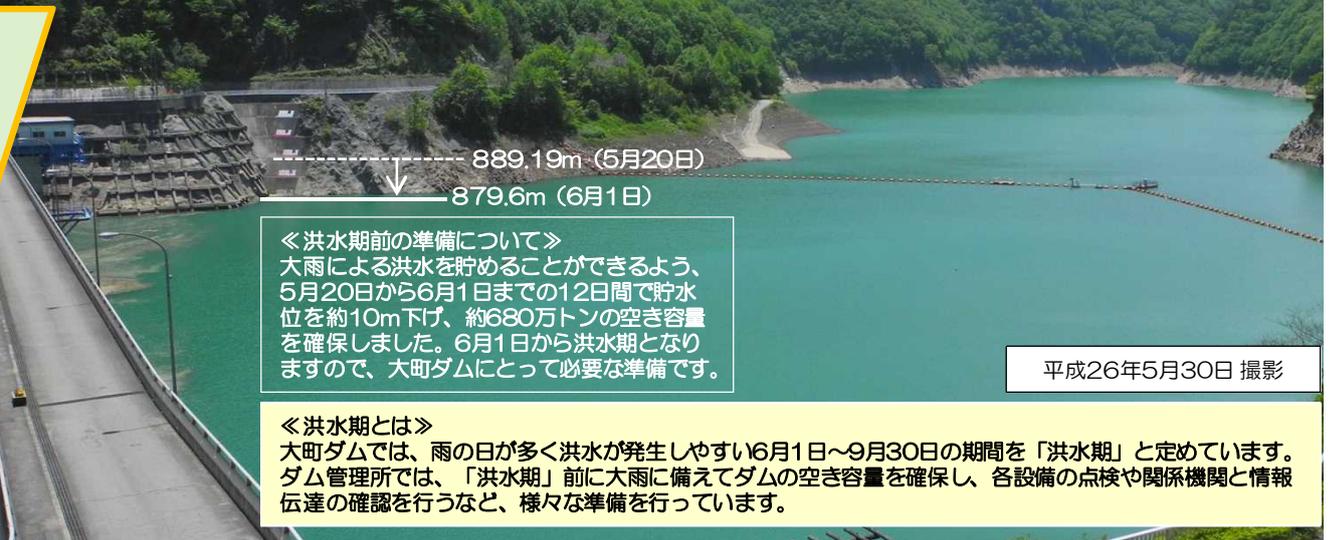
ダムの風だより



国土交通省 大町ダム

“大町ダム管理所”の近況をお知らせする広報誌です！

洪水に備えて



《洪水期前の準備について》
大雨による洪水を貯めることができるよう、5月20日から6月1日までの12日間で貯水位を約10m下げ、約680万トンの空き容量を確保しました。6月1日から洪水期となりますので、大町ダムにとって必要な準備です。

平成26年5月30日 撮影

《洪水期とは》
大町ダムでは、雨の日が多く洪水が発生しやすい6月1日～9月30日の期間を「洪水期」と定めています。ダム管理所では、「洪水期」前に大雨に備えてダムの空き容量を確保し、各設備の点検や関係機関と情報伝達の確認を行うなど、様々な準備を行っています。

洪水期前の設備点検作業を完了しました。

・大町ダム管理所では、洪水期に備えて4月から5月に各設備の定期点検作業を行っています。右の写真①は、洪水時に開閉操作が必要となる「コンジットゲート」を点検しているところ、写真②は、ダムから放流する水の量を増加させる際に音声で注意喚起する「放流警報設備」を点検しているところです。
点検により、各設備が正常に動作することを確認しました。



洪水時に素早い情報伝達と的確な操作を！

実際の洪水対応さながら、操作室という部屋で演習を行っているんだよ。



・大町ダム管理所では、洪水時に迅速な対応を可能とするため、5月19日（月）に洪水対応演習を行い、下流域の市町村を含む関係機関との情報伝達を確認するとともに、ダムの設備を的確に操作できるよう訓練を実施しました。
演習では、ダムに「100年に1度」の毎秒1500トンを上回る水が流入し、ダムからの放流量を最大で毎秒780トンまで増やすという想定で、各自が緊張感をもって取り組みました。



今年はエルニーニョ現象！？大雨に注意が必要です。

・気象庁が6月10日に発表した情報によると、今年の夏はエルニーニョ現象が発生する可能性がかなり高いようです。過去、エルニーニョ現象が発生した昭和57、58年には、長野県内でも大雨による洪水が発生し、飯山市で2年続けて千曲川が破堤するなどの大災害となりました。

大町ダム管理所では、毎日、天気図などの気象情報を確認して洪水に備えておりますが、今年の夏は大雨に注意が必要です。



《エルニーニョ現象とは》
太平洋赤道域の日付変更線付近から南米ペルー沿岸にかけて、海面水温が平年より高くなり、その状態が1年程続く現象です。



エルニーニョ現象の夏季の天候への影響

《日本への影響（夏季）》
エルニーニョ現象が発生すると、太平洋赤道域の中部から東部にかけて海面水温が高くなる一方、西太平洋熱帯域（インドネシア近海）の海面水温が低下し、西太平洋熱帯域で積乱雲の活動が不活発となります。このため日本付近では、夏季は太平洋高気圧の張り出しが弱くなり、梅雨明けが遅くなったり、冷夏や長雨、日照不足となる傾向があります。

出典：気象庁ホームページ

高瀬溪谷フェスティバル2014!

今年も楽しいイベントがいっぱい! ぜひお越し下さい(*^_^*)

いつ:平成26年7月19日(土) 9:00~15:00 ぼしよ:大町ダム

- ・丸太切り体験 (無料)
- ・木工品作り (無料)

木の実などを使った木工品作りにチャレンジ!
(協力: 中信森林管理署)



- ・スタンプラリー (無料)

各イベントに参加しながらスタンプを集めよう!
参加者特典としてフラワーポットがもらえるよ(^^)



- ・龍神湖巡視体験 (無料)

ダム湖を巡視船で1周しよう! (約10分)
※3歳以上でライフジャケットが着られる方が乗船できます。



- ・ダム内部見学 (無料)

迷路のようなダムの中をみてみよう!
※先着順 10名1組で10分おきにスタート
1回あたり30分かかります。



- ・砂防事業パネル展示 (無料)

地域の砂防事業をパネルと模型で紹介します!
(協力: 松本砂防事務所)



- ・サンドアート作り (無料)

・石器(ペンダント)作り (無料)
間伐材と清流乳川の砂などを使ったネイチャー
クラフト体験! (協力: 国営アルプスあづみの公園)



- ・ダムカレーコーナー (有料)

大町名物「ダムカレー」を大町ダムで食べよう!
お昼ご飯に是非!



- ・親子テンカラ釣り体験 (有料)

伝統の日本式毛バリ釣りを体験しよう!
※午前・午後とも親子20組までご参加頂ける予定です。
(協力: 北の安曇野渓流会、北安中部漁業協同組合)



イベント内容は多少変更になる場合があります。

シャクナゲの花が盛大に咲きました(*^-^*)



《管理用巡視路のシャクナゲ》
約2.5haの土地にシャクナゲが群生!

・高瀬溪谷では、毎年5月の第1週目あたりから1週間程度、ホンシャクナゲが開花の時期を迎えます。
今年は例年にもまして、たくさんの開花が見られ、近くで温泉旅館を営まれている方のお話では、約10年ぶりの当たり年ではないかとのことでした。
大町ダムの管理用巡視路沿いには、野生のホンシャクナゲが群生しているポイントがあり、その開花状況が新聞で紹介されたこともあって、連休明け以降も多くの方々に訪れて頂きました。



《シャクナゲの花》 シャクナゲには、たくさん開花する年とあまり開花しない年があります。今年、たくさん開花した株は、来年は養分を蓄えるために開花を抑えるようです。また、開花数は気候変動によっても左右されるとのこと。今年は多くの株が、それぞれたくさんの花を咲かせました。

エソハルゼミが鳴き始める!

5月の終わりに、管理用巡視路付近でエソハルゼミが鳴き始めました。鳴き方は「ミョーキン、ミョーキン、ケケケケ…」という特徴のあるもの。夏の到来を感じさせてくれる瞬間ですね。



大町ダム ホームページ情報

大町ダム管理所ホームページの写真ギャラリーコーナーでは、その時々の高瀬溪谷やダムの景色、植物などの写真を週1回のペースで更新しております。ぜひご覧ください!
大町ダムホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>

北陸管内436箇所カメラ画像 配信中

大雨が降った際など、河川やダムの状況を画像で確認して頂けるよう、携帯電話向けにカメラ画像の提供サイトを開設しています。
大町ダムのカメラ画像も配信中です。
※携帯電話で右のQRコードを読み取り、カメラ画像の提供サイトにアクセスして下さい。



QRコード
(カメラ画像提供サイト)



洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。
ダムに関するご意見やご要望もお待ちしております。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロヲ大クボ2112-71 TEL. 0261-22-4511(代) FAX. 0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>